

平成20年度（第44期）収支決算報告

一 般 会 計

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①基本財産運用収入 7,156千円

利息収入 5,601千円

配当金収入 1,555千円

利息収入は安全性の高い国債、道債を主に運用しており、ほぼ予算通り。配当金収入は、予算額1,900千円に対して株式配当が景気後退の影響で減少し、344千円の減。

②補助金等収入

道新奨学助成金収入 7,000千円

奨学金に対する北海道新聞社からの助成金で、予算額7,000千円に対して同額の受領。

③寄付金収入

寄付金収入 47,104千円

予算額52,000千円に対し、4,895千円の減。期前半の寄付が低迷し、予算に届かなかった。

④雑収入

受取利息収入 7,802千円

貸付事業引当有価証券、道新みらい君奨学金引当資産など運用財産の受取利息収入は、予算額8,900千円に対して1,097千円の減。債券の利子が予想を下回った。

⑤他会計からの繰入金収入

特別会計からの繰入金収入 7,183千円

収益事業の貸付事業会計からのみなし寄付金628千円、便宜的に一般会計で処理している事業運営費と基金運営費を作業量基準で一般会計と貸付事業会計で折半負担している貸付事業会計分6,555千円を合計した繰入額。事業会計からの繰入金は予算額7,160千円に対しほぼ予算通り。

2. 事業活動支出

①事業費支出 53,556千円

予算額59,750千円に対して6,193千円の減。道新みらい君奨学金の支給が予算を大きく下回ったのが減額の要因の一つとなっている。

②事業運営費支出 1,850千円

基金をPRするため道新、道新スポーツを中心とした新聞などへの広告掲載料。

予算額2,000千円に対して150千円の減。

③基金運営費支出 11,260千円

予算額12,300千円に対し1,039千円の減。

II 投資活動収支の部

2. 投資活動支出

特定資産取得支出 412千円

退職給付引当資産取得支出 412千円

20年度末に必要な退職金額を積み立てた。